栗生川のメヒルギ群落

屋久島の南海岸の地域では、栗生川沿いに、小さなマングローブの群落が見られます。ほとんどの植物や木と違って、海水の侵入に対応できるよう、マングローブには複雑な塩分ろ過機能や根系があり、塩分の多い条件下で成長することを助けています。近くにある奄美諸島のマングローブほど大きくはありませんが、この種のマングローブは、さらに低温の気候にも適応するため、南九州が北限です。それでも、屋久島では、島内で最も暖かい、この地域でしか見ることができません。6月から7月にかけて、美しい白い花が咲きます。